

国際交流センター 海外作家講演会

竹内佑未・ポール・オマージュ × ヴァンサン・ヴェルレ (アートディレクター : 現代アートプラットフォーム openspace ナンシー)

2023年12月14日(木) 17:40~19:00.

3号館 301教室 (3301)

2013年から共同制作を開始した彼らは、東洋と西洋、人間と自然、内と外など、二元論的に解釈される様々な物事を結び合わせることで生まれる新しい想像を追求し制作を行っています。現在2023年12月から開催される金沢アートグミでの展示設営のため来日中であり、今回その展示に合わせて講演会を実施します。

最新作では、人の眠りと夢や記憶が息づく「さかさま」に浮遊する森を舞台に、ダンサーによるパフォーマンスと動きに反応する作品群によって、身体と視覚とが混ざりあう空間が表現される予定です。

本講演会では作品に加え、彼らがナンシーで協働しているヴァンサン・ヴェルレ氏をオンラインで迎え、ナンシーを起点とした現代アートにおける社会的アプローチについても語っていただきます。

ヴァンサン・ヴェルレ

現代アートの研究、実験、考察のためのプラットフォーム” openspace” をナンシー市で運営するインデペンデント・キュレーター。

キュレーションする展示やプロジェクトの数々は、フェミニズム運動、ポストコロニアリズム、環境危機など、現在直面している政治的問題をテーマに掲げ、観客と作品の関係性に細心な展示構成が特徴的である。

2016年より企画実行する公共空間でのパフォーマンスプログラム” Territoire(英: Territory)” は、毎年夏にフランス及びヨーロッパ各地のアーティストたちをナンシー市に招聘し、彼らの多種多様な実践を通してナンシー市とその地域空間の利用について考察し、問いかけるプログラムとなっている。

竹内佑未

1991 石川県、金沢市生まれ

2020 金沢美術工芸大学大学院博士後期課程美術工芸研究科美術領域油画分野修了

ポール・オマージュ

1988 フランス、ナンシー市生まれ

2011-2012 金沢美術工芸大学美術科油画専攻留学

2013 ナンシー国立高等美術学校大学院アート専攻修了



Paul Hommage and Yumi Takeuchi, Curation : Vincent Verlé
De la forêt nos rêves naissants, 2023, CCAM / Scène Nationale de Vandoeuvre ©HommageTakeuchi

個展

- 2023 「De la forêt nos rêves naissants」 CCAM / Scène Nationale de Vandoeuvre/キュレーション: Vincent Verlé/ヴァンドゥーヴル=レ=ナンシー、FR
- 2021 「Even loops have an end」 Galerie Lillebonne / ナンシー、FR
- 2021 「Newton Case」 Galerie SKLo / 石川
- 2020 「Songes d'été」 Galerie Lillebonne / ナンシー

アーティスト・イン・レジデンス

- 2022 「フェローシップ・プログラム 2022」 秋吉台国際芸術村 / 山口
- 2021 「Souvenirs en archipel」 DRAC Grand-Est / ナンシー、FR
- 2021 - 2022 「Rêve Végétal / Résidence missions de territoire Arts visuels」 グラン・テスト、FR
- 2021 「Création Partagée」 DRAC Grand-Est / グラン・テスト、フランス